



高屋中学校だより

<校訓> 正しく 仲よく たくましく

☆ 教育目標 「教養豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

<http://www.edu.city.ibara.okayama.jp/site/takatyu/>

高屋中学校 3月号
(第11号)

令和5年 3月16日

卒業式 3年生 旅立ちの日

3月13日(月)に、令和4年度卒業証書授与式を挙
行し、56名の卒業生が高屋中学校を巣立っていきま
した。今年度は、久しぶりに在校生も参加して行いま
した。

式の中では、在校生代表の松本さんが、「先輩方の周りの状況を見て
声をかけたり盛り上げたりしてくださる姿に、暑い日の練習でも頑張ろ
うと思えたことを覚えています。」「これまで先輩方が築き上げてきた高
屋中学校の伝統を引継ぎ、さらに素晴らしい学校を作っていくよう努力
します。」と、心のこもった送辞を述べました。続いて、卒業生を代
表して片山くんが、「振り返るとあつという間の3年間でしたが、新型

コロナウイルスによりいろいろなことが制限され
た3年間でもありました。そのような中でも友達と励まし合い、協力し
ていろいろなことを乗り越えてきたことは今の私たちにつながっていま
す。」「この3年間の思い出を支えに、自分の選んだ新しい道へ一歩ず
つ歩んでいきましょう。そして、それぞれの道で力強く羽ばたいていき
ましょう。」と家族や先生方への感謝の言葉と共に答辞を述べました。

最後に、卒業生全員で「正解」を歌い、続いて在校生、教職員と一緒
に最後の校歌を歌いました。高屋中学校3年生らしい、素晴らしい歌声
を体育館に響かせてくれました。

卒業生の皆さんが歩む道は、平坦な道ばかりではないかもしれませんが
、皆さんの可能性は無限に広がっています。自分の可能性を信じ、常
に明るく、楽しく、前向きに人生を歩んでほしいと思います。



入学を心待ちにしています



2月8日(水)の午後に、来年度入学してくる
高屋中学校区の小学6年生とその保護者の皆さん
に来ていただき、オープンスクールと入学説明会
を開催しました。はじめに、本校の生徒会役員が、
行事や部活動などの中学校生活についてのプレゼ
ンテーションを行いました。その後、6年生の皆さんは3つのグループに分かれて、社会、数
学、英語の授業を受けました。30分と短い時間でしたが、教科担任制の中学校の授業を体験
して、入学への期待が膨らんできたのではないのでしょうか。



いまこそ伸ばそう非認知能力

3月9日(木)、岡山大学の中山芳一准教授を講師に招き、1年生を
対象に「いまこそ伸ばそう非認知能力」と題して授業をしていただきま
した。これからの時代を生きていくためには「たくましい頭」が必要で
あり、それが非認知能力だということです。思考の脳は、思春期以降に
大きく発達をするので、この時期に刺激を与えると非認知能力を伸ばすことができるそうです。
「自分で決める」「当たり前を有難しに変える」「『ない』と『たい』を使い分ける」「リアル
タイムで自分を見る」「入り口は人のため、出口は自分のため」という刺激を自分に与えると
良いと教えていただきました。正解のないことにぶつかった時に、自分や他者が納得できる納
得解を見出すために、非認知能力を伸ばしてほしいと思います。

